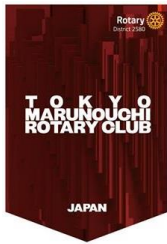


東京丸の内ロータリークラブ

2022年10月5日 第109回 例会プログラム



T O K Y O
MARUNOUCHI
ROTARY CLUB



「夢、人、希望をつなぐ」
心を育てる芸術の力
Connect dreams, people & hopes
The power of art that nurtures one's mind
2022-23年度 クラブ会長 President
吉田 秀樹 Hideki Yoshida

“IMAGINE ROTARY”
2022-23 国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
2022-23 RI 第 2580 地区ガバナー
嶋村 文男



【式次第】12:00～13:00

1. 司会進行 光行 順子 幹事
2. 開会点鐘 吉田 秀樹 会長
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ゲスト・ビジター紹介 寿原 裕美子 会員
5. ニコニコ報告 清水ミッシェル会員

古山 真紀子会員:アディラさん、本日の卓話をよろしく
お願いいたします。

6. 米山奨学金授与 古山 真紀子 会員

アディラさん:奨学金をありがとうございます。研究論文
を提出し良い評価をいただきました。

7. 会長挨拶・会長報告 吉田 秀樹 会長

10月20日、懇親会を開催。HIKARIプロジェクトの打
ち合わせ。11月2日、ゲストウェルカムデーについて。
会員増強に協力を要請。

8. 幹事報告 光行 順子 幹事

・ハローRotaryのご案内 ・11月2日ゲストウェルカム
デー例会の時間延長 ・12月21日夜例会の通知

9. 卓話 【別紙参照】

10. 今後の予定 吉田 秀樹 会長

11. 閉会点鐘 吉田 秀樹 会長

12. 写真撮影

今後の予定

10月19日 第110回例会	通常例会 東京池袋豊島東 RC 榎本稔様 「アルコール依存症・現代人の 心の病」
11月02日 第111回例会 12:00～13:30	通常例会(時間延長) Guest Welcome Day ARDA 事務局長 滝 朝子様 「対話型美術鑑賞」
11月16日 第112回例会	通常例会
12月07日 第113回例会	年次総会
12月21日 第114回夜間例会	年末特別例会(年内最終) 会場: 明治屋ホール (京橋)

◇◆四つのテスト◆◇

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

創立日: 2017年7月24日
認証日: 2018年2月26日
認証式: 2018年5月28日
事務局: 東京千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル1F
TEL: +81 3-5533-8846
E-mail: marunouchi-rc@outlook.jp(事務局: 桑原奈知子)
URL: <https://www.tokymarunouchi-rc.com/>

例会日: 第1・第3水曜日
12時00分 - 13時00分
例会場: 東京千代田区丸の内2-1-1 明治生命館B1F
センチュリーコート丸の内
(covid-19の期間中はオンライン例会の可能性あり)
会長: 吉田 秀樹 幹事: 光行 順子

【卓話】

米山奨学生 アディラ・ヤクフさん 「ウイグルと私」

【プロフィール】

中国新疆ウイグル自治区出身

順天堂大学 医学博士課程 3年次

麻酔科学・ペインクリニック所属

ウイグルと私 原稿

スライド 1:

みなさん、こんにちは、今日は私のことについてご紹介したいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

スライド 2:

このプレゼンテーションの順番はご覧の通りです。

まずは、私が大学院博士課程でやっている研究内容についてご説明します。その後、私の

現在とこれからの日本での予定について、最後はウイグルでの生活を簡単にまとめたいと

思います。

スライド 3:

私の研究分野は産科麻酔です。妊婦さんが分娩する時、麻酔を使って陣痛の痛みを和らげながら出産する方法を使うことがあります。これを無痛分娩と言います。健康な妊婦さんにこの方法を使用すると、陣痛の痛みは十分コントロールされます。でも、脊椎脊髄疾患合併症を患った妊婦さんは、麻酔をしても陣痛の痛みを感じる場合があります。この疾患合併の患者さんに麻酔をした時、なぜ成功率が低いのか、その理由を明らかにすることが、私の研究の目的です。

スライド 4:

では、脊椎脊髄というのは何かと言いますと、脊椎というのは背骨のこと、脊髄というのはこの背骨の中にある神経のことです。この二つの構造で生じた病気を併せて、脊椎脊髄疾患と言います。

スライド 5:

脊髄の横断面を見てみると、外側はクモ膜という薄い膜で被われています。

妊婦さんが出産する時、このクモ膜と脊髄の間に麻酔薬を注入することで、痛みが抑えられます。

スライド 6:

イラストで見るとこんな形です。

スライド 7:

健康な妊婦さんの場合、体の外から背骨を触ると、場所がすぐ分かります。でも、何らかの原因で、背骨の構造に異常がある場合、背骨が湾曲していて、麻酔をする適切な場所が分かりにくくなっています。そして、骨と骨の間が狭くなっていて、注射針が差しにくくなったり、神経の異常で、薬物が効きにくくなったりしています。

スライド 8:

順天堂病院で出産した妊婦の状況を調べました。

5年間で2682名が出産して、そのうち、脊椎疾患合併者は42名でした。

42名のうち、麻酔に問題なく出産したのは82%。麻酔の効果が不十分だったのは、18%の6名でした。

スライド 9:

麻酔技術の進化により、脊椎疾患を合併した妊婦さんの麻酔成功率は上昇しています。

1990 年は 50%でしたが、2000 年には 80%にまで上がっています。

スライド 10:

麻酔成功率の上昇に役に立ったのは何かというと、MRI や超音波検査技術です。両方とも体の中を撮影する検査技術です。背骨の針を刺す位置を確定することが可能になり、良質なケアを提供するための、使用率の高いツールです。

スライド 11:

順天堂病院では、2016 年から産科麻酔サービスを開始しました。健康な妊婦さんに対しては、比較的麻酔の安全性が高いため、MRI や超音波検査なしで麻酔を問題なく施行できます。

一方、合併疾患のある妊婦さんに対しては、事前に麻酔計画を立てています。ただ、脊椎脊髄疾患合併症を患った妊婦さんの症例数が少ないため、麻酔科医が MRI や超音波検査のトレーニングを積んでいない場合もあります。ですので、今後この検査方法を普及して行くことが課題です。

以上が私の研究内容です。

スライド 12:

次に、将来の希望について、お話します。私は 2016 年に日本にきました。日本語学校と

順天堂大学修士課程を卒業して、今は博士課程に在学中です。

スライド 13:

最初の頃、医療用語の読み方やカタカナが全然わからなくて、ひらがなをふって勉強して

いました。とても大変でしたが、時間が経つとともに日本語で発表できるようになりました。

スライド 14:

今後の予定は、日本で医師免許をとって日本で医者として働くことです。外国人が日本で医者になるためには、外国人向けの医師国家の予備試験という試験があります。それを受けるためには、まず受験資格があることを認定してもらわなくてはなりません。卒業した大学から卒業証明書とか、成績証明書とか色々な証明書を出してもらい、厚生労働省に受験資格があることを認定してもらいます。それから三段階から成る試験を受けて、病院で 1 年間実習してから、

やっと日本人と一緒に医師国家試験を受けられます。

私は、厚生労働省の認定をもらって、現在、第 1 部試験の準備をしているところです。

医師免許を取った後、麻酔科医になりたいです。なぜならば、中国の教育システムでは、医学部に入学した時に、もう専攻が決まっています、私は大学試験を受けた時、手術室での仕事がどのようなものなのかに興味があって麻酔科を選べました。日本に来て研究をやった後、

麻酔学についての理解がもっと深まりましたので、将来麻酔科医として働きたいと思います。

スライド 15:

ここから、ウイグルについてご紹介します。私の出身は中国の新疆ウイグル自治区という場所で、この地図の赤い部分のところ。「新疆」というのは「新しい土地」という意味です。首都はウルムチという街です。新疆ウイグル自治区内の総人口は 1925 万人、そのうちウイグル人が最も多く住んでいて、他にモンゴル人、漢民族など 13 の民族が住んでいます。

スライド 16:

ウルムチはこんなイメージです。遠くに天山(てんさん)という山が見えます。

スライド 17:

ここは 2003 年にできたインターナショナル・グランドバザールという観光地です。

各民族の文化を体験するのにとても良いところです。

スライド 18:

ここはカナスという観光地です。中国とカザフスタン、ロシア、モンゴル国の国境に位置しています。

スライド 19:

子供の時の写真です。

スライド 20:

家族との写真です。

スライド 21:

私は大学卒業する前に大学病院で1年間インターンシップをしました。これはその時の手術室の写真です。手術室ではたまに肉の焼ける匂いがします。特に子宮の手術の場合は匂いが

強かったのが印象的でした。

スライド 22:

大学を卒業したときの写真です。

スライド 23:

これはウイグル語です。読み方は右から左です。(少し読んでみて下さい!)

スライド 24:

これはアトラスというウイグルの伝統的な服装です。結婚式の写真を撮る時着ています。

スライド 25:

ウイグルの結婚式のビデオです。

スライド 26:

ウイグル料理はこんな感じです。左上はニンジンとラム肉をたっぷり使ったウイグル風のピラフの写真です。塩とクミンなどで味付けしています。右上の写真は鶏肉とジャガイモ、ピーマンなどの野菜を炒めた後、トウガラシなどの香辛料で煮た料理です。左下の写真はラグメンというトマトやピーマン、ラム肉を炒めた具材をウイグル特性の麺の上にかけた料理です。伝統的な主食の一つです。自宅にお客さんを招待するとき、右下の写真のようにテーブルの上にデザートやドライフルーツなどを準備することは基本的な来客マナーです。

スライド 27:

これはお母さんが作ってくれたピラフです。最後に食べたのは6年前なので、また食べたいです。

スライド 28:

以上です。米山奨学金のおかげで勉強に集中することができ、自分がここまで頑張れたと

思います。ロータリーの皆様に心から感謝いたします。

ご清聴ありがとうございました。